

沖縄県感染症発生動向調査報告状況

(定点把握対象疾患)

疾 病	定点区分	22 週	23 週	24 週	25 週	26 週	
		6/2	6/9	6/16	6/23	6/30 (定点あたり)	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	
インフルエンザ	インフルエンザ	319	361	397	415	437	(7.53)
RS ウイルス感染症	小児科	35	47	104	146	249	(7.32)
咽頭結膜熱	小児科	30	24	35	45	49	(1.44)
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	32	36	32	34	24	(0.71)
感染性胃腸炎	小児科	227	222	188	144	122	(3.59)
水痘	小児科	6	7	9	5	7	(0.21)
手足口病	小児科	53	51	68	51	52	(1.53)
伝染性紅斑	小児科	22	22	15	24	9	(0.26)
突発性発疹	小児科	16	18	11	8	14	(0.41)
ヘルパンギーナ	小児科	14	22	25	20	28	(0.82)
流行性耳下腺炎	小児科	3	2	4	8	3	(0.09)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	10	13	9	21	15	(1.50)
細菌性髄膜炎	基幹	0	0	0	0	0	(0.00)
無菌性髄膜炎	基幹	1	0	4	4	1	(0.14)
マイコプラズマ肺炎	基幹	0	0	3	1	3	(0.43)
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	基幹	2	1	0	1	0	(0.00)
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	基幹	1	0	0	1	1	(0.14)

※ 1. 定点あたり・・・対象となる五類感染症（インフルエンザなど 18 の感染症）について、沖縄県で定点として選定された医療機関からの報告数を定点数で割った値のことで、言いかえると定点 1 医療機関当たりの平均報告数のことです。
(インフルエンザ定点 58、小児科定点 34、眼科定点 10、基幹定点 7 点)

※ 2. 最新の情報は直接沖縄県感染症情報センターホームページへアクセスしてください。
麻疹の情報も随時更新しております。
<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/home.html>



講演会・例会のご案内

(8 月 10 日 ~ 10 月 9 日)

カリキュラムコード(略称：CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1 全身倦怠感	18 けいれん発作	35 胸やけ	52 不安	69
医療倫理：臨床倫理	2 身体機能の低下	19 視力障害、視野狭窄	36 腹痛	53 気分の障害(うつ)	70
医療倫理：研究倫理と生命倫理	3 不眠	20 目の充血	37 便通異常(下痢、便秘)	54 流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4 食欲不振	21 聴覚障害	38 肛門・会陰部痛	55 成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5 体重減少・るい瘦	22 鼻漏・鼻閉	39 熱傷	56 慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6 体重増加・肥満	23 鼻出血	40 外傷	57 高血圧症	74
医療の質と安全	7 浮腫	24 嘔声	41 褥瘡	58 脂質異常症	75
感染対策	8 リンパ節腫脹	25 胸痛	42 背部痛	59 糖尿病	76
医療情報	9 発疹	26 動悸	43 腰痛	60 骨粗鬆症	77
チーム医療	10 黄疸	27 心肺停止	44 関節痛	61 脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11 発熱	28 呼吸困難	45 歩行障害	62 気管支喘息	79
地域医療	12 認知能の障害	29 咳・痰	46 四肢のしびれ	63 在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13 頭痛	30 誤嚥	47 肉眼的血尿	64 終末期のケア	81
災害医療	14 めまい	31 誤飲	48 排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65 生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15 意識障害	32 嚥化困難	49 乏尿・尿閉	66 相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16 失神	33 吐血・下血	50 多尿	67 その他	0
急性中毒	17 言語障害	34 嘔気・嘔吐	51 精神科領域の救急	68	

開催日	場所	名称	講師	CC	問合せ先 参加費
08/23 (金) 19:30	豊見城市立中央公民館	糖尿病患者を支援するための会 (日医生涯教育講座) ①足の観察を通して糖尿病療養指導として他部所への連携に繋ぐ ②チーム医療と地域医療連携による地域糖尿病医療のレベルアップ	①金城 千鶴 (豊見城中央病院糖尿病・生活習慣病センター) ②松岡 考 (倉敷中央病院糖尿病顧問)	①10)0.5単位 ②76)1.0単位	日本イーライリリー(株) 寺田 友通 092-724-0450 参加費 なし
08/27 (火) 19:15	おきなわクリニカルシミュレーションセンター	2019年度 第1回琉球大学漢方医学研究会 (日医生涯教育講座) 琉球大学病院頻用処方解説～五苓散・補中益気湯・抑肝散・大建中湯～	友利 寛文 (那覇市立病院外科部長)	18)0.5単位、 83)0.5単位	(株)ツムラ 峠 大輔 098-862-0079 参加費 会費100円
08/29 (木) 10:10	沖縄県市町村自治会館	結核予防技術者地区別講習会(九州地区) (日医生涯教育講座) ①低まん延化間近となった本邦における新たな結核対策(合同講義:前編) ②結核診療 -診療の基礎から最近の話題まで- (医師講義)	①太田 正樹 (公財)結核予防会結核研究所 ②吉山 崇 (公財)結核予防会結核研究所	①7)0.5単位、 8)1.0単位、 11)0.5単位 ②21)0.5単位、 28)0.5単位、 46)1.0単位	沖縄県保健医療部地域保健課 川上 佳乃 098-866-2215 参加費 なし

開催日	場所	名称	講師	CC	問合せ先 参加費
08/30 (金) 09:30	沖縄県市町村 自治会館	結核予防技術者地区別 講習会(九州地区) (日医生涯教育講座) ①低まん延化間近となった 本邦における新たな結核 対策(合同講義:後編) ②結核低まん延化に向けた 今後の対策の方向性 (合同講義)	①太田 正樹 (公財)結核予防会結核研究所) ②上戸 賢 (厚生労働省健康局結核感染 症課)	①0)0.5単位、 10)0.5単位 ②6)0.5単位、 13)0.5単位	沖縄県保健医療部地域保 健課 川上 佳乃 098-866-2215 参加費 なし
09/06 (金) 19:30	沖縄県医師会館	第16回Okinawa Health Promotion Academic Meeting (日医生涯教育講座) ①当院におけるロボット スーツHALの現状 ②高齢者の睡眠障害と対策 ～薬物療法を中心に～	①名嘉 太朗 (琉球大学医学部附属病院 第三内科) ②菱本 明豊 (国立大学法人神戸大学医学 部附属病院精神科神経科 准教授)	①78)0.5単位 ②20)1.0単位	武田薬品工業(株) 佐久間 辰夫 098-866-4568 参加費 医師1,000円
09/10 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日医生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①9)0.5単位、 15)0.5単位 ②1)0.5単位、 73)0.5単位	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。
※お願い：10月10日～12月9日迄の講演会例会等が決まれば、8月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。

お知らせ

会員にかかる弔事に関する医師会への連絡について (お願い)

本会では、会員および会員の親族（配偶者、直系尊属・卑属一親等）が亡くなられた場合は、沖縄県医師会表彰弔慰規則に基づいて、弔電、香典および供花を供すると共に、日刊紙に弔慰広告を掲載し弔意を表することになっております。

会員に関する訃報の連絡を受けた場合は、地区医師会、出身大学同窓会等と連絡を取って規則に沿って対応をしておりますが、日曜・祝祭日等に当該会員やご家族からの連絡がなく、本会並びに地区医師会等からの弔意を表せないことがあります。

本会の緊急連絡体制については、平日は本会事務局が対応し、日曜・祝祭日については、緊急電話で受付して担当職員へ取り次ぐことになっておりますので、ご連絡下さいますようお願い申し上げます。

- 平日連絡先：沖縄県医師会事務局
TEL 098-888-0087
- 日曜・祝祭日連絡先：090-6861-1855
- 担当者 経理課：平木怜子 池田公江

産業医研修会のご案内

令和元年度 産業医研修会案内

令和元年度みだし研修会を別紙要領により開催することに致しましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、研修会への受講を希望する場合には、別紙開催日程をご確認の上、下記により FAX(098-888-0089)でお申し込み下さい。

研修会参加申込票

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込み研修番号	A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F ・ G ・ H
参加申込者	氏名：
	氏名：
	氏名：
	氏名：
施設名	
TEL	
認定区分	認定医 ・ 未認定医

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に実地研修については、定員に達した場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協力のほどお願い致します。

沖縄県医師会事務局 業務1課 久場
(TEL.098-888-0087 FAX.098-888-0089)

令和元年度沖縄県医師会産業医研修会実施計画

申込み 研修番号	研修会名	日 時	場 所	カリキュラム (付与単位数)	講師名	講師所属	研修タイトル
終了	基礎研修 (前期のみ)	4月18日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 2階会議室2	(1)作業管理(2単位) (2)健康保持増進 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)清水 隆裕	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)ちばなクリニック健康 管理センター医長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)過重労働対策として の作業管理の進め方 (2)産業医として診る健 康診断
終了	基礎研修 (前期のみ)	5月16日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 2階会議室2	(1)産業医活動の実際 (2単位) (2)有害業務管理 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)伊志嶺 隆	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)伊志嶺整形外科院長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)産業医活動実施に向 けての留意点 (2)産業医が知っておく べき有害業務管理
終了	基礎(後期)、 生涯 (更新・専門)	6月13日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)労働衛生管理体制 (総括管理) (2単位) (2)労働衛生関係法規 と関係通達の改正 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)加藤 浩司	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)加藤社会保険労務士 事務所	(1)労働衛生管理体制の 構築に向けて、産業 医としてどのように 係わるか？ (2)関係法規及び通達を 読み解き、背景を含 めて改正の動向につ いて理解を深める
終了	基礎(実地)、 生涯(実地)	7月4日(木) 18:30～ 21:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)メンタルヘルス 対策(3単位)	(1)山本 和儀	(1)山本クリニック 院長・ 沖縄産業保健総合支 援センターメンタル ヘルス相談員	(1)ストレスチェックに おける産業医の面接 指導とその後の展開 ※定員 60名
E	基礎(後期)、 生涯(専門)	8月3日(土) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)健康管理(2単位) (2)作業管理(2単位)	(1)青木 一雄 (2)清水 隆裕	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)ちばなクリニック健康 管理センター医長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)産業医としての健康 管理のミニマム・リ クワイアメント (2)作業管理とは労働時 間と作業時間に注目 して
F	基礎(後期)、 生涯(専門)	9月12日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)有害業務管理 (2単位) (2)労働衛生教育 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)清水 隆裕	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)ちばなクリニック健康 管理センター医長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)有害業務による健康 障害の防止～労働衛 生の原点から化学物 質のリスクアッセメ ントに向けて～ (2)労働衛生教育の対象 と実際
G	基礎(後期)、 生涯 (更新・専門)	10月10日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)労働衛生関係法規 と関係通達の改正 (2単位) (2)メンタルヘルス 対策(2単位)	(1)加藤 浩司 (2)山本 和儀	(1)加藤社会保険労務士 事務所 (2)山本クリニック 院 長・沖縄産業保健総 合支援センターメン タルヘルス相談員	(1)関係法規及び通達を 読み解き、背景を含 めて改正の動向につ いて理解を深める (2)働き方改革の時代の 産業医の役割
H	基礎(実地)、 生涯(実地)	11月9日(土) 18:30～ 21:30	沖縄県医師会館	(1)職場巡視と討論 (3単位)	(1)伊志嶺 隆	(1)伊志嶺整形外科院長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)バーチャル職場巡視 と討論

※単位制の研修につき、時間厳守でお願いします。遅刻や途中退室は単位認定ができませんのでご注意ください。

※上記研修会は日本医師会へ申請中です。場所、研修タイトル等が変更になる場合がありますのでご注意ください。

2019年度 産業保健研修会予定

～産業保健研修かわら版(前期)～

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催しています。

参加ご希望の方は、下欄「申込書」に記載の上、このままFAX(098-859-6176)にてお申し込み下さい。

当センターホームページにも研修会の案内を掲載しておりますので、ご参照下さい。(https://www.okinawas.johas.go.jp)

※なお、「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがあります。ご了承ください。

詳しくは当センターホームページでご確認下さい。

〒901-0152沖縄県那覇市宇小禄1831-1

沖縄産業支援センター 2階

独立行政法人労働者健康安全機構

沖縄産業保健総合支援センター

TEL098-859-6175 FAX098-859-6176



さんぽセンターおきなわ

本研修会は無料です。

※キャンセルの場合は御連絡下さい。

●産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医学研修手帳(Ⅱ)」をご持参ください。)

検索

【研修場所: 沖縄産業支援センター3階会議室】

研修会番号	日時	研修テーマ	内容	講師	研修会場
終了	5月15日(水) 18:00~20:00	働き方改革における改正労働安全衛生法等 (生涯更新: 関係法規)	開催場所: 宮古島市中央公民館 講義室(2階) ※(宮古島市平良字西里186 TEL:0980-73-1123)	前里 久誌 (社労士)	宮古
終了	5月16日(木) 18:00~20:00	働き方改革における改正労働安全衛生法等 (生涯更新: 関係法規)	開催場所: 八重山地区医師会館 会議室(2階) ※(石垣市宇登野城548-4 TEL:0980-88-5633)	産保センター	八重山
終了	5月22日(水) 18:30~20:30	働き方改革における改正労働安全衛生法等 (生涯更新: 関係法規)	2019年4月1日から働き方改革関連法が施行されました。働き方改革関連法の内容について、説明します。(平成31年2月と同じ内容)	前里 久誌 (社労士)	303室
終了	5月28日(火) 18:30~20:30	動機づけ面接 (生涯実地: その他)	動機づけ面接は、アルコール依存症に対する治療成績が良かった治療者の応答手技を解析することにより、体系・確立化された面接スタイルです。本研修では、その動機づけ面接の基本的なスキルを体験します。	清水 隆裕 (産業医)	303室
終了	5月29日(水) 18:30~20:30	産業医学メンタルヘルス・ストレスチェック 事例検討会(1) (生涯実地: メンタルヘルス)	ストレスチェック及びメンタルヘルス対策に関連した企業及び個別の事例について検討することを通して、実践的な問題解決法を学びます。	山本 和備 (産業医)	303室
終了	5月30日(木) 18:30~20:30	休職・復職判断における法的問題 (生涯更新: その他)	休職・復職判断は時として困難なケースがあります。実際の事例をもとに、産業医として求められる対応を検討します。	平良 卓也 (弁護士)	304室
終了	6月13日(木) 18:30~20:30	働き方改革 実践へのヒント (生涯更新: 関係法規)	改正労働法にどう対応していくか? うまくいっている企業を参考に、働き方を検討しましょう。	伊志嶺 隆 (産業医)	304室
終了	7月9日(火) 18:30~20:30	治療と仕事の両立支援 (生涯専門: 健康管理)	治療と仕事の両立支援について、「ガイドライン」を踏まえ、サポートにあたる主治医、産業医等の役割や関わり方について説明します。	産保センター	303室
終了	7月11日(木) 18:30~20:30	精神医療の話題と一般臨床の認知行動療法 (生涯専門: メンタルヘルス)	精神疾患の病像の推移、うつ状態を呈する各精神疾患やアルコール依存、パニック障害等に対する認知行動療法の応用。	仲本 晴男 (産業医)	303室
終了	7月25日(木) 18:30~20:30	産業医のための労働衛生法令 (生涯更新: 関係法規)	職場の健康診断とその事後措置、衛生委員会等、関係する労働衛生法令について詳しく説明します。	前里 久誌 (社労士)	303室
終了	7月31日(水) 18:30~20:30	職場のタバコ対策 (生涯専門: 健康管理)	日本では、タバコ対策が進みにくい社会環境にありますが、対策の国際的基準である「たばこ規制枠組み条約」をもとに、タバコ対策を考える。	清水 隆裕 (産業医)	303室
12	8月7日(水) 18:30~20:30	職場巡視の実際1 (生涯実地: 職場巡視)	職場巡視の役割・ポイント等をまとめ、画像により、事業場内の安全衛生面の問題点をみつけ、その解決方法を共に検討します。	崎間 敦 (産業医)	303室
13	8月27日(火) 18:30~20:30	作業環境管理と作業環境測定器の使い方 (生涯実地: 作業環境管理)	作業環境測定の概要を説明し、また「デジタル粉じん計」や「検知管」等の測定機器の使い方説明します。	狩俣 栄作 (作業環境測定士)	308室
14	8月28日(水) 18:30~20:30	職場のLGBT職員への適切な対応について (生涯専門: メンタルヘルス)	多くはないが少なからず在職するLGBT職員への適切な対応と紛争の予防について、裁判事例等も交えて、分かりやすく解説いたします。	山本 和備 (産業医)	303室

※キャンセルの場合は必ず御連絡下さい。

申 込 書

FAX 098-859-6176

フリガナ氏名		研修会番号	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14
所属機関(事業場名)		所属部署	
職 種	1. 産業医 2. 産業看護職(保健師・看護師) 3. 衛生管理者 4. 人事・労務・安全衛生担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. その他()		
電話番号	メルマガ配信希望の方	eメールアドレス	
FAX番号			

※申込みの際にご記入いただいた個人情報は、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、「かわら版」の研修予定以外に研修会を開催することがございますのでホームページをご覧ください。

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 令和 年 月 日 ()

産業医氏名		診療科目	
医療機関名			
住 所			
電話番号		FAX	
メールアドレス			

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
()に第何週か記入下さい	①第()水曜日 ②第()木曜日 ③第()土曜日
ストレスチェックの 実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会業務1課(久場)
 TEL:098-888-0087
 FAX:098-888-0089

災害医療研修会のご案内

2019 年度沖縄県医師会災害医療研修プログラム

沖縄県医師会では、東日本大震災や熊本地震等の教訓を活かし、次の大規模災害に備えた姿勢の整備として、平成 26 年度より災害医療研修プログラムを実施しております。

2019 年度の開催プログラム(一部未定あり)が決定いたしましたのでお知らせいたします。各コースへの受講申込は、下記により FAX(098-888-0089)にてお申込みください。

No	日時	プログラム(案)	研修形態
終了	7月20日(土) 15:00-17:00	地域医療本部の立ち上げと運営	講義+図上
2	9月5日(木) 19:30-21:00	J-SPEED、EMIS の入力	講義+演習
3	10月17日(木) 19:30-21:00	メンタルヘルス・DPAT	講義
4	10月31日(木) 19:30-21:00	医療救護所の運営と巡回診療	講義
5	調整中	公衆衛生(DHEAT の視点から)	講義

■ 会場は、沖縄県医師会館 3 階ホールを予定しております。

参加申込票

■ FAX:098-888-0089 参加希望の研修番号に○印を付け、お申込みください。

申込番号	1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/>
施設名	
氏名	医師・看護師・業務調整員・その他

労務管理者向け勤務環境改善セミナー開催のお知らせ

ご承知のとおり、改正医療法において、医療機関の勤務環境改善が各医療機関の努力義務として位置づけられたことに伴い、沖縄県医師会（沖縄県医療勤務環境改善支援センター）では、平成 27 年度よりみだしセミナーを開催しておりますが、今年度も引き続き、職場環境改善に必要な知識の習得・啓発に向けたセミナーを下記のとおり開催いたします。本セミナーでは、終了後、医療機関からの無料相談会も実施しております。

参加ご希望の方は、各セミナー番号に○印を付け、必要事項を記載の上、FAX（098-888-0089）にて各日程の 2 週間前までにお申し込み下さい。

日時		時間	プログラム
終了	6月10日（月）	13:30 ～ 15:30	「平成 31 年度 働き方税制を活用して進める医療機関の勤務環境改善」 （働き方改革関連法施行に伴う企画 1 回目） 講師：県担当者、名城 志奈（アドバイザー社労士）
終了	7月22日（月）	13:30 ～ 15:30	「働き方改革に伴う法改正の実務 ～年次有給休暇について」 （働き方改革関連法施行に伴う企画 2 回目） 講師：比嘉 太（アドバイザー社労士）
3	8月5日（月）	13:30 ～ 15:30	「働き方改革に伴う法改正の実務 ～残業規制について」 （働き方改革関連法施行に伴う企画 3 回目） 講師：村上 礼子（アドバイザー社労士）
4	9月9日（月）	13:30 ～ 15:30	「ここがポイント、平成 31 年度の助成金をまるっと紹介」傾向と対策 講師：名城 志奈（社会保険労務士）
5	10月21日（月）	13:30 ～ 15:30	「PDCAで進める、医療機関の勤務環境改善の実践（仮）」 内容：ワーク・ライフ・バランス推進リーダーに役立つ事例と ワークショップ
6	11月11日（月）	13:30 ～ 15:30	「働き方改革をすすめるための労務管理のポイント！（仮）」 内容：医療機関における働き方改革を進める際の課題について 最新の情報提供を行います

⬇ セミナー対象者は、労務管理者、または今後そうした立場になる可能性のある方、職場環境改善に関わる方などを含みます。申込が複数いる場合はコピーをご利用下さい。

⬇ セミナー開催場所は、沖縄県医師会館（南風原町字新川 218-9）で開催いたします。

----- 参加申込票 -----

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込番号	1	2	3	4	5	6
施設名						
職氏名						

沖縄県医師会事務局
 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 久場
 TEL: 098-888-0087 FAX: 098-888-0089

ご存知ですか？

平成26年10月施行の改正医療法により、病院または診療所の管理者は、医療従事者の勤務環境改善等への取り組みが努力義務化されました。将来にわたり質の高い医療サービスを提供していくためには、医療従事者が健康で安心して働くことの出来る環境整備が必要です。

沖縄県医師会

医療勤務 環境改善 支援センター



平成27年3月2日より沖縄県医師会事務局内にみだし支援センターを開設しました。
本センターには医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士）及び医療分野アドバイザー等を配置し、医療機関の自主的な勤務環境改善に必要な支援を行います。

まずは「できるところから」始めてみましょう

相談

情報
提供

助言

支援

医療勤務
環境改善に
関する研修会

労働時間管理（働き方・休み方等）
労働安全衛生（スタッフ健康支援）
施設環境整備（ハード・ソフト）
キャリア形成支援等

診療報酬制度面
医療制度・医療法制度面
組織マネジメント・経営管理面
各種補助メニューの活用提案

お問い合わせ

TEL:098-888-0087

沖縄県医療勤務環境改善支援センター 〒901-1105 南風原町字新川218-9
FAX:098-888-0089 平日9時~17時（土・日・祝祭日・年末年始除く） 沖縄県医師会事務局内

いきいき働く医療機関サポートWeb <http://iryoin-kinmukankyou.mhlw.go.jp/>

【医療勤務環境改善の手順】

勤務環境改善をしたい
A病院

相談

医療勤務環境改善支援センター

派遣等

A病院
勤務環境改善チーム発足

日本医師会 勤務医の健康支援に関する検討委員会
勤務医の労務管理に関する分析・改善ツール

http://dl.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien_tool201403.pdf

勤務医の労務管理チェックリスト

- [1] 労働時間管理に関する勤務医への周知
- [2] 労働時間の適正把握
- [3] 労働時間・休憩・休日の取り扱い
- [4] 時間外・休日労働協定(36協定)の締結と運用
- [5] 割増賃金の取り扱い
- [6] 勤務医の安全と健康の確保
- [7] 女性勤務医の就労支援

勤務医の労務管理チェックリスト分析チャート

[1] 労働時間管理に関する勤務医への周知

PDCAサイクル

P 計画	D 実施	P lan 方針表明・組織づくり
A 見直し	C 評価	D o 自己評価「自主監査」・改善策選定・自主ルール作成
		C heck 運用と評価
		A ct 定期的な見直し

沖縄県医師会事務局 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 行

お問い合わせ TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

無料

沖縄県医療勤務環境改善支援センター利用申込書

記入日：令和 年 月 日

所属機関		
連絡先	TEL	内線
担当者氏名		
希望相談支援内容	医療労務管理面 ・ 医業経営面	
相談方法	電話相談 ・ 訪問相談 ・ 来所相談	
希望日	令和 年 月 日	

沖縄県医師会

応募
要項

第3回

生命
いのち

を見つめる
フォト&エッセー

フォト部門

エッセー部門

生命の大切さや
心温まるエピソードを
写真やエッセーで
伝えてみませんか



審査員 (順不同、敬称略)

■ フォト部門



岩合光昭
動物写真家



松下奈緒
女優/音楽家
他

■ エッセー部門



養老孟司
東京大学名誉教授
/解剖学者



玄侑宗久
作家/福聚寺住職



水野真紀
女優
他

応募締め切り
2019年
10月3日(木)
必着

公式ホームページ <http://inochi-photo-essay.com>

生命を見つめるフォト&エッセー

検索



主催: 日本医師会、読売新聞社 後援: 厚生労働省 協賛: 東京海上日動火災保険株式会社、東京海上日動あんしん生命保険株式会社

沖縄県ドクターバンクからのお知らせ

常勤・非常勤での勤務先を探している、ベテランの技を活かしスポット勤務で働きたいとお考えの先生方、または産業医として勤務できる事業所をお探しの皆様！沖縄県ドクターバンクに登録してみませんか？当バンクでは多くの求人情報の中から、皆様のご希望に合う医療機関をご紹介します。

☆下記の登録票に必要事項をご記入の上、沖縄県医師会事務局 業務1課まで、FAXにてお申し込みください。

FAX 番号:098-888-0089

沖縄県ドクターバンク登録票 (医師用)

*項目は必須

受付登録日： 年 月 日 受付番号：

ふりがな *氏名	-----		*生年月日	(西暦) 年 月 日生	
*住所	〒 -				
*連絡先	電話(自宅または携帯)：				
	E-mail：				
*医籍登録日	年 月 日登録	保険医登録番号	医 号		
*医籍番号	第 号	*専門診療科			
資格	専門医資格	その他の資格			
*現在の状況	①就業中 ②休職中(産休・育休・病休) ③離職中 ④その他：				
現在の勤務先					
希望条件	就業形態	①常勤 ②非常勤(頻度 回/月程度) ③その他：			
	希望診療科				
	施設種別	①病院 ②診療所 ③その他：			
	希望地域	第1希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
		第2希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
	勤務希望時期	①今すぐ ②平成 年 月頃から ③未定			
	勤務時間	勤務可能な曜日	月・火・水・木・金・土・日		
		勤務可能な時間帯	時 分 ~ 時 分		
	当直勤務	①できる ②できない			
	希望業務内容	①病棟 ②外来 ③健診 ④パート ⑤臨時 ⑥産業医			
	給与	常勤務の場合	月給：	以上	
		非常勤の場合	日給：	以上	月給： 以上
		臨時の場合	時給：	以上	
保育所	①必要 ②必要なし				
再就業のための再研修	①必要 ②必要なし				
その他希望					

*氏名、住所等の個人が特定される情報につきましては、個人情報保護関連法令に則り開示・公表また無断流用は一切いたしません。

《提出・問合せ先》
〒901-1105 南風原町字新川218-9
沖縄県医師会事務局
業務1課 ドクターバンク担当
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089

生涯教育／プライマリ・ケア

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名、雑誌名 発行年；巻：ページ。

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名、(版数)、発行所、発行所の所在地、発行年；引用ページ。

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名、編者名、シリーズ名、巻数、発行所、発行地、発行年；引用ページ。

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名 (編者名)：サイト名、URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き。http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間 (週間) 行事お知らせ

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：医療関係の行事等について

発言席

○字数制限：2,500 字以内

○内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医 / 臨床研修医

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

○沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

平成 29 年 7 月 1 日より

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

2018年秋から沖縄県医師会の広報委員を担当させていただいております。まだ令和元年に入って間もない8月号の編集後記を今回初めて執筆することになりました。

8月号は出だしから大きな課題が提示されています。令和元年度第1回沖縄県・沖縄県医師会連絡会議(報告書)の議題で、医師会側から「沖縄県における高血圧未治療者への対応・対策について」という提案がなされました。内容は、平成29年度は40～50歳代の男性の脳出血発症数が多く、危険因子として高血圧の関与が大きいと考えられるため、沖縄県として対策・対応をどう考えているかを問うた内容です。これは沖縄県の健康長寿推進のためには、非常に重要な提案です。しかしながら現時点では、従来通りの手法しかとることができず、「重要な問題は提起できるけれども、有効な解決手段がない。」という壁にぶつかっているように見えました。根底には生活習慣という県民1人1人の問題があるので個人個人をどうこうするのは困難さが伴うということなのでしょう。それなら、むしろ県民に良い解決方法がないか問いかけたほうが、自分たちで考えたことを主体性を持って実行できるのではないかと思われました。

一方、医療政策課からは、脳神経外科および心臓血管外科における症例数の集約化に向けた協議が提案されました。米国では専門医が外科的技術を維持していくためには一定の症例数が必要という観点から、症例数から必要な専門医数を割り出し医学部卒業生のうち〇〇外科医は何名までという制約があると聞いてい

ます。これは大切な事業になると思われ、遅ればせながら沖縄県でも動き始めたということで期待したいです。稼ぎになるからという考えで、どの病院でもやみくもに当該診療科の設置を行うというのは、専門医一人当たりの手術症例数の低下から技術の維持が難しくなり沖縄県民の健康に対する影響が大きいということを自覚すべきでしょう。

さらに、第1回都道府県医師会長協議会における報告の中で、神奈川県では医療介護人材確保のために有料紹介業者を支払う手数料が年間800億を超えているとのこと。左から右に人を動かすだけでこのような大金が入る仕組みになっていることに多いなる疑問を感じざるを得ません。平成30年の日本内分泌外科学会で聞いた講演の中で、厚生労働省 医務技監 鈴木康裕先生によれば、近い将来(2025年あたりから)、生産人口580万人の労働力が不足すると予想されており、そのうち15%(70万人)が医療労働者ということでした。今のうちから対策を立てる必要がありますが、そこ(医療労働者不足)につけ込まれないような人材確保やシステム(AI導入)の構築が必要なのかもしれません。

緑陰随筆では、各先生の思い出、趣味、宇宙論、物理学、地質学、考古学、沖縄県人としての矜持、生き方、心に伝わる歌、等々、深い蘊蓄と含蓄にあふれた読み物になっており、そこにそれぞれの先生の思いが入っていて、大変興味がかきたてられました。流石に長年患者さんと真剣に向き合ってきただけあって、その中で磨かれた感性や哲学はすごいものだと感じました。

広報委員 斎藤 誠一

